

Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー 南雲博文

高田ロータリークラブ会長 飯塚宏佳

幹事 細野仁

広報・会報・雑誌委員会：
佐藤勝則 箕輪賢一 倉田 亮

第 12 回例会 10月 25日(金)

No.12

会長挨拶 ●飯塚宏佳



こんにちは。本日は越後春日山 RC から 3 人のお客様が、そして米山奨学生の李博さんが来られています。という事で本日のお題は奉仕の人 米山梅吉 part 2 でございます。

前は明治 20 年に正式に米山家に入籍し、20 歳でいよいよ渡米するという所までのお話でした。渡米した米山さんは元からの文才を発揮し「蒸気船」(Steamer) という週刊誌の発行などもしていたようですが、この様に米山さんは思い立ったら直ぐに行動する直情径行の人だったらしいです。そして渡米して第 2 の師、青山学院長本多庸一にこの時出会います。それはもう毎晩押し掛けるほど傾倒していたようですが、本多庸一はさりげなく「巧遅」と「拙速」の四文字を二度も三度も書いてみせたそうです。それを見た米山さんは先生が自分の性格を察して功を急がないようにそれとなく戒めてくれているのだと気が付き、これを一生の座右の銘としたそうです。

学業としてはカナダのベルモンド・アカデミー(これは大学に入る準備の高等学校だそうです)、オハイオのウェスリアン大学に進みここでマスター・オブ・アーツ(日本の文学修士)の称号を得ています。その後ニューヨークのシラキュース大学へ移り、渡米から 8 年、米山さんいよいよ帰国します。明治 28(1895) 27 歳の時でした。ハイカラで身だしなみよく礼儀正しい青年で、歌舞伎役者の幸四郎に間違われる程きれいな顔立ちをしていたそうです。米山家の一人娘春子も青山女学院高等科を卒業。因みにこの学校はこの年、青山学院と改称しているとのことです。

米山さんは帰国時、1 冊の自著原稿を携えてきました。ご存じの方もいらっしゃると思います、それが『提督彼理(ペルリ)』黒船で来航したペリーのことですね。かなり売れまして、米山さんはこの原稿を勝海舟のところにも持ち込んでおります。

明治 29 年 28 歳のこの年米山はると結婚。もともと新聞記者になりたかった米山さんですが、生活の安定という点で納得できず、一先ず日本鉄道会社に入社しておりました。しかし技術畑が強く長居すべきではないと考え、前回登場した生涯の恩人藤田四郎を訪れて相談、その紹介で三井銀行に入行しました。

ここからが経済人としての米山梅吉さんの物語ですが、お客様もいらっしゃると思いますので、今日はここまでといたします。本日のプログラムは地区大会の報告ですので、また後程よろしく願いいたします。



出席報告

出席率 97.92%

メイクアップ

大谷光夫君・飯塚宏佳君・細野 仁君・遠藤 巖君・
福田 聖君・羽深耕時君・原野聖子君・橋詰敏一君・

小池猛紀君・高坂光一君・嶺村 武君・三井慶昭君・
宮下啓三君・本山秀樹君・中田 正君・西山要耕君・
佐藤憲二君・佐藤勝則君・霜村 浩君・高橋正彦君・
山田 守君・山崎公一君：10/12 第 7 分区 IM
大谷光夫君・飯塚宏佳君・細野 仁君・高橋正彦君：
10/19 第 2560 地区地区大会
大谷光夫君・飯塚宏佳君・細野 仁君・福田 聖君・

羽深耕時君・原野聖子君・橋詰敏一君・箕輪賢一君・三井慶昭君・霜村浩君・高橋正彦君・山田 守君・山崎公一君：10/20 第 2560 地区地区大会

セレモニー

米山記念奨学金贈呈：李 博さん



ニコニコ BOX 紹介

橋本眞孝君：誕生日と例会日が重なりました。
 佐藤 信君：この度、長野で活躍されている伝統芸能御三方を招きお披露目するご縁をいただきました。お食事と共に楽しんでいただけたら幸いです。
 橋本眞孝君・福田 聖君・高橋正彦君・高坂光一君・

中田 正君：お月見の会大抽選会

ビジター・お客様スピーチ

越後春日山 RC：30 周年式典のご案内
 会長宮崎朋子君、30 周年実行委員長徳道 茂君、30 周年記念事業部長福崎義則君



幹事報告

配布物：週報No.10・11、2024-25 年度現況報告書
 回覧物：カルガリー国際大会案内
 報告：赤い羽根共同募金のお願い、11/1 例会について 8:30~人間ドック 12:30~例会(デュオ)

第 2560 地区 地区大会参加報告



去る 10 月 19、20 日にありました 2024-2025 年度地区大会に、初日の地区指導育成セミナーには大谷 PG と高橋会員増強委員長、細野幹事、私飯塚で。2 日目は皆さんと合わせて 14 名で参加してまいりました。

初日は着いてから昼食を小嶋屋に蕎麦を食べに行ったところ、偶々戦略計画委員会・新潟西 RC 大澤さんと当日の講師の田中久夫さんと相席になり、後ほど出てくる本を頂きました。指導育成セミナーが阿部幹事の開会宣言と南雲ガバナーの点鐘で始まりいつもの来賓の紹介、ガバナー及び RI 会長代理挨拶、各地区委員長からの委員会報告、前年度収支報告などがあり、そのあとよいよ初日のメイン、田中久夫講師の講演会が「クラブを活性化するために」という演題で始まりました。

講師の田中さんは 2014-2015 年度、高崎 RC の会長時に新規会員を 51 人増やしたという伝説のロータリアンです。初日は会長幹事に向けた指導会ですので、そちらに向けた内容となっていますが結構面白いものでした。そして会員増強には何が必要か？という会長が望ましいか？の講義となりました。

「クラブを率いて欲しい人」「孔子の教え」「安岡正篤氏の教え(愛読書・経験)山田前会長」「若手の挑戦者」「ポジティブ思考(岩野原前社長神田さん)」「思考は実現する(一文字変えるだけで)」「ロータリアンの魅力(自分磨きの旅：米山梅吉)(例会の充実)」「例会の意義と効用(シニア・中堅・若手)」「本を出版(何度もその都度強調されていた一番大事なこと。日本に 8 万人のロータリアン、2 万部売れている)」大変楽しく拝聴させていただきました。

次に米山学友会のお二人ペレンレイさんとエンフジンさんから米山学友会 in モンゴルと題しまして講演をいただきました。特にペレンレイさんは大幅に時間をオーバーするほど大変熱のこもったスピーチでした。歓迎晩さん会では入船亭扇辰師匠の落語というか小噺を聴いてお開きとなり、7 分区ナイトもしっかり行って、初日を終了いたしました。

2 日目は皆さんと合流し、高田クラブは RI 表彰(ロータリー賞)を頂きました。午後の親睦交流会では長岡大手高校書道部と南雲ガバナーのコラボで書道パフォーマンスが行われました。

